(19) 日本国特許庁(JP)

(12)公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表2004=511580》 (P2004-511580A)

(43) 公表日 平成16年4月15日(2004.4.15)

(51) Int.Cl. ⁷ CO8F 290/02 B32B 15/08 B32B 27/30 CO8F 4/34 CO8F 8/00	F I CO8F B32B B32B CO8F CO8F 審査請求	15/08 27/30 4/34 8/00	J B 備審査請求 有	テーマコー 4F100 4J005 4J015 4J027 4J100 (全71頁)	ド (参考) 最終頁に続く
(21) 出願番号 (86) (22) 出願日 (85) 翻照文提出日 (86) 国际公開日 (87) 国際公開日 (31) 優先權主張 (32) 優先權主張 (31) 優先權主張 (31) 優先權主張 (32) 優先權 (32) 優先權 (32) 優先權 (33) 優先在 (34) 指定 (81) 指定 (81) 指,IT, LU, MC, N	平成12年5月8日 (2000.5.8) 米国 (US)	(74) 代理人(74) 代理人(74) 代理人	ゼネラル・エI GENERAI MPANY アメリカ合衆国 クタデイ、リノ 100093908 弁理士 松本 100105588 弁理士 小倉	と E L E C T 国、ニューヨー ベーロード、 1 研一 博 信和	'R I C CO -ク州、スケネ

(54) 【発明の名称】熱硬化性樹脂及び積層体

(57)【要約】

熱硬化性ポリマー及びそれから作成される電気的積層体を開示する。本発明の積層体は、a)場合により1種のハロゲン化モノマーにより難燃性にされた1種以上のエチレン性不飽和芳香族モノマー、b)ウレタン基又はエステル基を含有するビニルで末端停止したポリプタジエン又はブタジエンースチレンコポリマー、及びc)化学修飾ポリフェニレンエーテル樹脂、好ましくは低分子量の化学修飾ポリフェニレンエーテル樹脂の架橋生成物からなる。この組成物からは予期されなかった組合せの熱的特性、電気的特性及び機械的特性が得られることが発見された。したがって、この組成物は電気基板用途のマトリックスポリマーとして理想的である。